

かもまるくん
ですっ。



相談状況 (3月は11日現在)

	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
4月	2	7	1	10	0
5月	7	0	3	10	0
6月	8	1	3	12	0
7月	5	0	2	7	0
8月	1	0	0	1	0
9月	9	4	0	13	0
10月	7	5	0	12	0
11月	4	2	1	7	0
12月	2	2	0	4	0
1月	2	0	1	3	0
2月	6	0	1	7	0
3月	2	0	0	0	0
合計	55	21	12	88	0
昨年度	49	34	45	128	0

いよいよ令和3年度も残りわずかとなりました。残念ながら、まだまだ新型コロナの影響で不自由な生活を強いられ、不安な毎日を送らざるを得ない状況ですが、メリハリのある対策をしつつ来る春の訪れを楽しみましょう。

今年度も事例検討会やフレンドシップ事業などの活動が中止となりました。しかし、なんとか講演会と情報交換会を開くことができました。



加賀聖城高校の横を流れる、熊坂川
べりの桜の開花が間近です！

来年度も、どうぞ宜しくお願い致します。

研修会報告

新型コロナウイルスのオミクロン株が感染拡大したため、今年度2回目の研修会は1月28日(金) 16:00より加賀市内の高等学校の教育相談担当の先生方とオンラインでの情報交換会を実施しました。アドバイザーとして、臨床心理士の浅田伸史先生にも参加していただきました。はじめての試みでしたが、それぞれの学校の状況が詳しく報告され、活発な意見交換もみられ大変有意義な研修会となりました。浅田先生からは、「不登校生徒の進級問題に関しては、学校と保護者との認識のズレが生じないように」とのアドバイスを頂きました。日頃から、生徒・保護者とのコミュニケーションを大切にしていきましょう。



令和元年度から3年間お世話になったSSWの星野翔子先生と令和2年度から2年間お世話になったSCの藪下有紀先生が今年度をもってご退任されます。

翔子先生からのひとこと



スクールソーシャルワーカーの星野です。私がやすらぎ加賀教室に来させていただくようになり丸3年が経とうとしています。はじめての学校での相談業務ということもあり、あっという間の3年間でした。今までは高齢者分野での相談業務しかしたことがなかったので、学校や児童福祉の制度や社会資源を覚えるのに大変さを感じることもありましたが、通室生とクッキングをしたり畑の落花生を収穫したことは楽しかった思い出となっています。お世話になった皆様、今まで本当にありがとうございました。

有紀先生からのひとこと

「うちの子、何も言わないと本当に何もしないんです。でも、やれって言っても反抗するだけだし、どう声をかけたらいいんでしょう。」保護者の方からよく言われる言葉です。実は私も、親として同じ気持ちになることがよくあります。そんな時、何度も読み返す本があります。以前もご紹介させていただいたのですが、医師で臨床心理士でもあり、4人の子を持つ父親でもある田中茂樹先生の著書で、今回は「子どもが幸せになることば」という本です。子どもへの言葉かけが具体的に書かれていて、その理由も、とてもわかりやすく説明されています。「こういう時、子どもになんて言ったらいいんだろう」と悩んでおられる方、おススメですよ(^O^)/

